

食品ロス削減に向けた事業者との連携について ～「てまえどり」のPRを更に拡大します～

県では、食品ロスの削減に向け、すぐに食べるものを購入する場合に、棚の手前にある商品を積極的に選ぶ「てまえどり」への協力を、事業者と連携して県民に広く呼びかけています。

このたび、連携する事業者からの意見を踏まえ、デザイン等を新たにした「てまえどり」POPを作成するとともに、POPの掲示店舗数を更に拡大し、一層のPRを行ってまいります。

1 概要

(1) 新たな「てまえどり」POPの作成

連携する事業者からの意見等を踏まえ、商品棚に掲示しやすくなるよう、形状を見直すとともに、デザインを新たにした商品棚用POPを作成しました。

<新デザインPOP>



(2) POP掲示店舗数の拡大

「てまえどり」POPは、コンビニエンスストア等、県内約2,000店舗で掲示されていましたが、この機会に新たに約700店舗が加わり、以降、約2,700店舗において掲示されます。

また、希望に応じ、POPデザインの電子データを提供することとし、更なる取組の広がりを目指していきます。

<POP掲示店舗>

- セブン-イレブン
- ファミリーマート
- ローソン
- ミニストップ
- デイリーヤマザキ

2 実施時期

6月下旬より順次掲示開始

3 参考（これまでの主な取組）

（1）コンビニエンスストアとの連携

開始時期：令和3年12月から

実施店舗：約1,900店舗

実施内容：商品棚POPの掲示

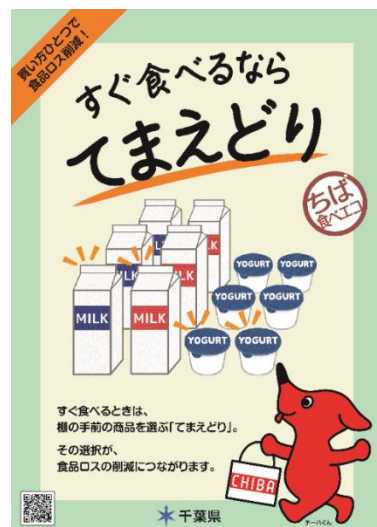


（2）食品スーパーとの連携

開始時期：令和4年3月から

実施店舗：54店舗

実施内容：店内ポスターの掲示



※店舗への取材を希望される場合は、循環型社会推進課へ御連絡ください。